

京都大学発・新技術セミナー

土壌からの放射性物質の洗浄除去と 植物への影響

東日本大震災、それに続く原発事故の発生。この難局を乗り切るためには、わが国オリジナルの技術を検証し、実証し、実働させることが必須である。
大地の早期清浄化と豊穡を願う多くの方にご参加いただきたい。

日時: 2011年7月14日(木) 15時~17時30分
(交流会17時30分~18時30分)

場所: 京都大学 東京オフィス
東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟27階
地図 → <http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/tokyo-office/about/access.htm>

主催: 京都大学産官学連携本部、一般財団法人バイオインダストリー協会 (JBA)

協賛: 日本生物工学会、(株)化学同人

日本農芸化学会、日本化学会、環境バイオテクノロジー学会、日本土壌学会(予定)

参加費: 無料(参加者多数の場合はJBA会員を優先いたします)

プログラム:

「京都大学のサイエンスの世界と社会貢献(仮)」

京都大学副理事・産官学連携本部長 牧野圭祐(予定)

「放射性セシウムの土壌から植物への移行(仮)」

京都大学原子炉実験所・放射線安全管理工学研究分野
准教授 高橋知之

「無機系吸着剤と凝集沈殿剤による放射性物質汚染土壌の洗浄(仮)」

京都大学大学院農学研究科・応用生物科学専攻・准教授 豊原治彦

「SWAT工法(汚染土壌オンサイト温水洗浄浄化システム)の実証実験(仮)」

アース株式会社・代表取締役 佐藤敦政

参加ご希望の方は、名前、所属、連絡先を、JBAHP(www.jba.or.jp)または FAX (03-5541-2737) にてお知らせ下さい。

参加申込み締切り: 7月11日(月) / 申込み多数の場合は早めに締切ることがございます

申込み・問合せ先: 一般財団法人バイオインダストリー協会(JBA)

先端技術・開発部(担当: 穴澤、矢田) TEL 03-5541-2731